

地域ささえあい通信

第8号 (発行)2025年1月 富士宮市社会福祉協議会 地域ささえあい係

特集 みんなで学ぼう災害ボランティア



昨今、静岡県内外で地震災害が頻発しています。災害時には、自助・共助が大切であり、地域住民による見守り・助け合いの体制づくりが重要となってきました。今回は、富士宮市社会福祉協議会職員の石川県珠洲市災害ボランティアセンター派遣を通じて、災害ボランティアセンターの役割及び、地域住民同士のつながりの必要性について考えていただけるきっかけになれば幸いです。



それでは、ここからは、**地域ささえあい係 遠藤**がお伝えします！



まずは、「**災害ボランティアセンター**」ってなあに？被災者の困りごとの把握、災害ボランティア活動者の受け入れ、困りごとに合わせたボランティアの調整、ボランティア関連情報の発信等を行う場所です。

続いて、「**どんな活動をしているの？**」
珠洲市で行われた活動は以下の通りです。

ニーズ班：被災者の困りごとを収集し、依頼を受け付けします。

現地調査班：依頼者の家を訪問し、詳細の確認を行います。

マッチング班：被災者からの困りごとに合わせて、必要なボランティアの人数を調整します。

資機材班：活動に必要な道具や車の管理や貸出を行います。

11月23～29日、石川県珠洲市災害ボランティアセンターで活動してきました。市内ではまだまだ倒壊した建物や水害で流出した土砂が残っていましたが、復興に向け、生活を送られていました。

被災地での活動を通して、普段から顔が見える関係を作っておくことで、災害時の助け合いや支え合いに繋がっていくことができると感じました。

富士宮市では、地区社協や寄り合い処、子育てサロン等、住民のみなさんによる地域福祉活動が展開されています。このような活動は、災害時に地域の人たちの命を守ることに繋がる役割があることを知っていただくと嬉しいです。ぜひこれからも地域福祉活動にご協力よろしく願いいたします！



子育て支援センター「たち」に集まれー！



地域子育て支援センターってなあに？

地域子育て支援センターは、未就園児（0～2歳は就園児も利用可）のお子さんと保護者が気軽に立ち寄れる場所として、市内7か所に設置されています。自由遊びの他、センターに来るお子さん・保護者同士の交流、子育てに関する相談、季節の行事や育児講座等も開催しています。

子育て支援センター「たち」では、専任の保育士が皆様をお待ちしております。ぜひ親子で「たち」に出かけて、お子さんと楽しい時間を過ごしてみませんか？



＜対象者＞未就園児（0～2歳は就園児も利用可）とその保護者

＜開所日時＞火～土曜日 9:00～11:45 / 13:00～15:15

* 水曜日午後は0歳利用日となります

その他の日時は、すべての対象者（0歳児含む）がご利用いただけます

＜会場＞富士宮市総合福祉会館2階

＜利用組数＞午前・午後 各40名（親子合わせて）

＜電話相談＞火～土曜日 9:00～17:00

＜地域交流＞富丘地区社会福祉協議会

あったか家族のつどい参加者の皆様
ふじさんシニアクラブ富士宮の皆様
と定期的に交流会を行っています！



室内の様子



地域ささえあい係 職員紹介-第2弾-

令和6年11月より、上井出地区の担当となりました、地域ささえあい係の後藤花菜（ごとうかな）と申します。上井出地区に暮らす皆さんと一緒に、よりよい地域となるように一緒に問題解決に向けて取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。



後藤 花菜

新規職員

このたび…

富士宮市社会福祉協議会 **Instagram** を
開設しました！

地域のホットな話題を発信していきます！
ぜひ、フォローをお願いします。



FUJINOMIYASHI_SYAKYO